東京農工大学大学院　特任助教公募

1. 公募人員：　特任助教 1 名

2. 所属：　工学府　生体医用工学専攻　（工学部　生体医用システム工学科）

3. 業務内容・専門分野：　東京農工大学大学院　工学府生体医用工学専攻（桝田晃司研究室）では、超音波医療に対して AI を導入することで、診断・治療の高度化を目指した研究を行っています。この度、令和 8 年度における科学技術振興機構の戦略的創造研究推進事業（CREST）の「デジタル時空間拡張の実現に向けた技術革新と持続的価値共創」に係る課題として、『デジタルツイン×4 次元音場形成で実現する完全非侵襲リアルタイム手術システム（代表者　桝田晃司）』が採択されました。そこで、当該研究推進の核となる 1 名の特任助教を募集いたします。

   領域説明：https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/ryoiki/ryoiki_c03.html

   本募集で主体となる CREST の課題では、次世代計算科学と AI 等のデータ駆動科学、数理・生命・人間・社会科学やロボティクスの融合により、仮想表現の時空間的拡張と仮想・現実間の探索・介入・相互フィードバックを通じて、デジタル時空間拡張の基盤を構築します。また、それを活用した価値共創やコミュニティを拡大する標準化や次世代育成も行うことで、その技術革新と持続的な価値創出を目指します。採用者には、超音波画像を含む医用画像処理や、脈拍などの生体信号取得に関わる実験、さらにそれらの結果を融合した機械学習モデルの構築を行なって頂きます。またこれら経験を糧として、将来の主宰研究者としての素養を磨いていただくため、研究に従事する大学院生と協働し、研究指導にも関わっていただく予定です。具体的には、以下のいずれか、あるいは両方に該当する人材を求めます。
   - 生体信号計測や生体信号処理の経験があり、医療機関と連携した高精細診断、低侵襲治療、選択的薬物送達への応用、といった医工融合研究を推進する能力がある方。
   - 深層学習に代表される AI や、画像認識手法をベースとした医用画像処理の経験があり、超音波と IT を駆使した非侵襲治療に関心がある方。

4. 応募資格：　博士の学位を有するか、着任時までに学位の取得可能な方。

5. 雇用期間：　2027 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期～2028 年 3 月 31 日
   （契約は年度単位。勤務成績・態度、能力、予算状況等を勘案し、最長 2032 年 3 月 31 日まで更新可能）

6. 勤務地：　東京農工大学小金井キャンパス（東京都小金井市）

7. 給与：　年俸制　月給 460,000 円以上（博士課程修了の新卒者の金額。学歴・経験年数による）。
   別途、通勤手当および住居手当支給（ただし、本学で定める支給要件を満たした場合）

8. 勤務時間：　8:30～17:15（休憩時間 12:00～13:00）

9. 休日：　土曜日、日曜日、祝日、5 月 31 日及び 12 月 29 日から 1 月 3 日

10. 提出書類：
    - 履歴書(写真貼付、住所、E-mail アドレス記載)
    - 研究業績リスト(原著論文、国際会議録論文、解説、著書、外部資金獲得状況、学会活動、社会貢献活動など)
    - 国際会議発表リスト（自身が発表したもの）
    - 主要論文別刷りまたはコピー（3 編以内）
    - これまでの研究概要と着任後の教育・研究への抱負(あわせて A4 判 2 枚程度)
    - 照会が可能な方 2 名（氏名、現職、応募者との関係、連絡先を記載すること）

   このうち、履歴書についてはこちらのフォームを使用してください。

https://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/rirekisho.html

提出書類一式を1つの PDF ファイルに連結し、JREC-IN Portal の Web 応募により提出して下さい。郵送では受け付けておりませんので、ご注意ください。

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126110515&ln=0

11. 公募締切：2027 年 1 月 9 日(土)　（但し適任者が決まれば、締切日より前に募集を締め切る場合があります）

12. 選考方法：書類審査および面接。選考に関する連絡は E-mail にて行います。面接のための旅費は応募者負担です。オンラインにて面接を行う場合があります。東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、職員の採用に際し安全保障上の確認を行っており、確認に必要な情報の提供をお願いしています。審査の結果、規制事項に該当する場合は、希望する教育研究の変更を求める場合があります。また、経済産業省へ許可申請をした結果、不許可の通知があった場合は内定を取り消すことがあります。

13. 問合せ先

教授　桝田晃司（masuda@go.tuat.ac.jp）

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16　東京農工大学 工学部 生体医用システム工学科